

夢と冒険 第48回 少年少女キャンプ村

ぼくらのキャンプ

2019年
8月8日(木)
11日(日)

Summer Camp

長野県伊那市
千代田湖
キャンプ場



実施要項

日程 2019年8月8日(木)～11日(日)【3泊4日】
場所 長野県伊那市 千代田湖キャンプ場

参加費
A: 少年少女村 対象: 小学校1年生～中学3年生
参加費 38,000円
B: 父母村 対象: 父母および2才以上の幼児
参加費: 父母26,000円、幼児10,800円
※キャンプ生活を通して親交を深め、子育て交流をします。

<注>
・参加費には往復のバス代・基本プログラム経費・傷害保険料が含まれます。
・開村式でご案内するテーマ別プログラムの選択によっては、別途、オプション費用がかかる場合があります。
・地域単位に行われる事前の準備活動などの経費として、別途3,000円～5,000円程度が必要になります。(地域によって異なりますので内容・金額は参加者に直接お知らせします)

C: スタッフ・指導員 対象: 高校生以上の青年・成人
分担金: 14,600円(活動を支えるために資金の一部を分担していただきます。)

※キャンプ村を支え、成功させるための活動を行います。事前の活動・会議への参加が必要です。

参加方法
A: 「村」に参加する。
対象: 八王子、町田、調布、北多摩、世田谷、杉並、大田、板橋に居住およびその周辺の市区にお住まいのお子さん。
内容: 各地域で組織される「村」に参加し、いっしょに取り組みを行います。

B: 「団」を作って参加する。
対象: 村のない地域のお子さんたちで誘い合ったおおよそ7人以上のグループ(「団」と呼びます)での参加
内容: 「団」のメンバーでいっしょに生活します。1～2人の青年以上の引率スタッフの同行をお願いします。(スタッフの同行が難しい場合はご相談ください。)

C: 「個人」で参加する。
対象: 上記AおよびB以外のケースのお子さん
内容: 通える範囲の近隣の「村」や「団」に参加していただくか、個人申込メンバーでグループを作って生活します。

定員 300名

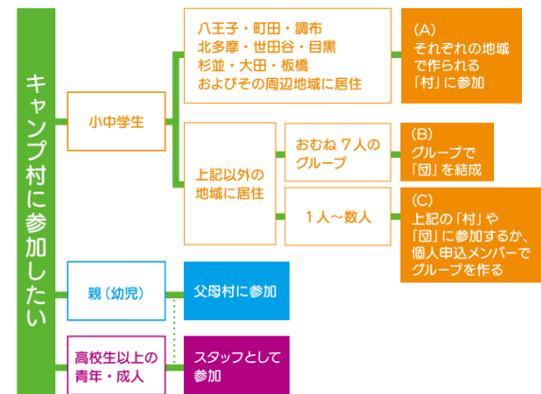
申込方法
①NPO法人東京少年少女センターホームページ(<https://www.children.ne.jp/>)にあるキャンプ村参加申込のボタンをクリックし、東武トップツアーズ株式会社の専用サイトからお申し込みください。
②申込後、7月10日までに参加費(旅行代金)をご入金下さい。
③入金確認後、詳細についてのご案内をさせていただきます。
※インターネットでの申し込みが困難な方は、お手数でも東武トップツアーズ株式会社伊那支店までご連絡下さい。

申込締切 参加申込は2019年6月30日(日)・入金は7月10日(水)までをお願いします。(入金確認を持って申し込み完了となります)締切以降でも、受付可能な場合がありますのでお問い合わせください。

保護者説明会 7月7日(日)〔開村式〕と併催
開村式 7月7日(日) 参加者みんなが集まり、プログラムの説明やテーマソング決めなどを行います。

開村式 9月1日(日) キャンプ村のまとめを行います。
※保護者説明会、開村式、開村式の会場・時間など、詳細は参加者に直接お伝えします。

一人ひとりに合った参加のパターンが選べる



旅行企画実施 東武トップツアーズ株式会社伊那支店
〒399-4431
長野県伊那市西春近2916-1 長野日報ビル1F
電話 0265-72-3103 (担当: 藤木)
営業時間: 平日 10:00～17:45
土日祝祭日は休業

イベント企画 NPO法人 東京少年少女センター
伊那市 伊那市教育委員会
協力 NPO法人 美和湖倶楽部(長野県伊那市)

このイベントのに関する問い合わせ
少年少女キャンプ村事務局
〒151-0053 東京都渋谷区代々木2-44-11
オフィスホワイトパーチ1F (NPO法人 東京少年少女センター)
電話 03-3379-7479 ファクス03-3379-7027
info@children.ne.jp
<http://www.children.ne.jp/>



子どもたちの地域活動を応援しよう

東京少年少女センターは、異年齢集団の地域活動を大きく広げたいと願い、様々な活動に取り組んでいます。

塾やおけいこ事、部活動などでこま切りにされた放課後や休日の生活時間の中で、子どもたちは自分の頭で考えて遊んだり、仲間を作ったりすることが難しくなっています。

年齢や性別の異なる仲間と囲まれて育つことは、子どもの人間的な成長の土台

です。

東京少年少女センターの活動は、主に青年ボランティアに支えられています。

さまざまな事業を継続させるためには、多くの資金を必要としています。

みなさんの温かい支援をお願いします。支援についての詳細は、ホームページをご覧ください。

<http://www.children.ne.jp/>

＊主な活動

子どもたちの仲間づくりのために

- ・少年少女キャンプ村(8月)
- ・あそび万博(11月3日)
- ・少年少女雪まつり(3月)

父母や指導員が学び合うために

- ・子どもの組織を育てる全国集会
- ・路地裏あそび大学



〔後援〕伊那市 伊那市教育委員会

〈旅行企画実施〉東武トップツアーズ株式会社伊那支店 〈イベント企画〉NPO法人 東京少年少女センター

少年少女キャンプ村の3つの特徴

自分たちで決めて生活するから達成感が大きい

一人ひとりの思いがたいせつにされるから安心感がある

年齢にあった役割があるから自信が持てる

豊かな自然の中で

千代田湖キャンプ場は、南アルプスの北の端にある入笠山(1955m)の中腹にある自然に囲まれた静かなキャンプ場です。標高1300mにあるキャンプ場は、カラマツやモミの美しい林に囲まれ、夏でも涼しく、過ごしやすいく所です。新宿区の小学生5・6年生の林間施設として開発されたキャンプ場で、安心してキャンプ生活を送ることができます。歩いていくこともできる守屋山(1651m)の山頂は360度の展望が楽しめ、八ヶ岳、北アルプス、中央アルプス、南アルプス、富士山などの山々の眺めが雄大です。

自分たちで作るキャンプ

キャンプ村では、子どもたちが事前に集まって、キャンプのねらいやプログラム、メニュー、持ち物などを相談し、準備して当日に臨みます。キャンプ生活を自分たちの力で作り上げる中で、子どもたちは、仲間といっしょに生活すること、共感し合うことのすばらしさを感じ取ります。



そうした活動の中で、みんなで生きるこの意味や、性別や年齢を超えてなんでも話し合える仲間がいることのたいせつさをつかんでいきます。

魅力的なお兄さん・お姉さん

子どもたちの活動を見守り、サポートするのが高校生以上の青年「指導員」です。指導員は子どもたちと寝食をともにして、遊びや歌を盛り上げたり、危険がないよう注意を払ったり、困難な状況に直面したときにアドバイスしたり、トラブルを仲裁したりします。子どもたちの成長を見守り、その子にあった働きかけをしたり、いいところを見つけてほめるのも重要な役割です。子どもたちと名前やあだ名で呼び合い、対等な関係を築いている指導員たちは、少し年上の魅力的なお兄さん・お姉さんとして子どもたちから信頼され、憧れられています。

お父さん・お母さんも

子どもたち・青年たちの生き生きした姿を横目に眺めながら、お父さん・お母さんもキャンプ生活を楽しみましょう。「父母村」では、独自のプログラムで、自然を満喫し、心身のリフレッシュを図ります。子育てやおとなとしての生き方の交流を通して新しい何かを得られるかもしれません。



あなたもスタッフに

子どもたちが安全にキャンプを楽しむためには、おとなたちのバックアップが欠かせません。その役割をすすんで担うのが「スタッフ」です。資材・食料・広報・警備などなどキャンプ村を運営するためには、当日はもちろん、前後にもたくさんの「仕事」があります。少しずつ力を出し合うことでキャンプ村を支えます。(高校生上が対象です)

自然浴と人間浴のススメ

東京少年少女センターは、子どもの異年齢集団活動を大きく広げたいと願い、さまざまな活動に取り組んでいます。塾やおけいこ事、部活動などでこま切れにされた放課後や休日の生活時間の中で、子どもたちは自分の頭で考えて遊んだり、仲間を作ったりすることが難しくなっています。年齢や性別の異なる仲間と囲まれて育つこと(人間浴)は、子どもの人間的な成長の土台です。



天気が良ければこの星空!



豊かな自然の中での多彩な活動体験(自然浴)は、子どもの「正義感や思いやりのある行動」を育てます。東京少年少女センターは、子どもたちが異年齢の仲間の中で育つことを願っている父母や、高校生や大学生などの青年が集まり、ひとりぼっちの子どもを地域からなくそうと活動しています。

自然体験と正義感・思いやりのある行動



高校生の生活と意識に関する調査報告書 (平成27年 国立青少年教育振興機構青少年教育研究センター)